

資料提供（2010年12月1日）

公立大学法人神戸市外国語大学 経営企画グループ 岸本・小林

TEL : 078-794-8104 FAX : 078-792-9020

E-mail : plan_and_eval@office.kobe-cufs.ac.jp

公立大学法人神戸市外国語大学の次期理事長・学長任命の申出 (任期：2011年4月から2015年3月)

神戸市外国語大学は2007年4月より公立大学法人へと移行しており、その初代理事長・学長は、今年度末をもって任期満了を迎えます。

このため、次期理事長・学長の選考を、「公立大学法人神戸市外国語大学理事長・学長選考会議」において実施しました。この選考結果に基づき、船山仲他氏を次期理事長・学長として任命することについて、本日、法人より神戸市長へ申出を行いました。



◆概要◆

1. 次期理事長・学長予定者

- (1) 氏名：船山仲他（ふなやまちゅうた）
1950年7月19日（満60歳）
- (2) 学歴：大阪外国語大学外国語学部ロシア語学科卒業（1974年3月）
京都大学大学院文学研究科修士課程言語学専攻修了（1976年3月）
京都大学大学院文学研究科博士課程言語学専攻単位取得（満期退学）
(1979年3月)
- (3) 職歴：1986年10月京都工芸繊維大学繊維学部助教授
1991年4月大阪府立大学総合科学部助教授
1997年4月大阪府立大学総合科学部教授（2003年3月まで）
1998年8月スタンフォード大学客員研究員（1999年7月まで）
2003年4月神戸市外国語大学外国語学部教授
- (4) 専門分野：言語学、通訳理論
- (5) 所属学会：日本言語学会、日本英語学会、(社)日本時事英語学会（2001-2005年度会長）、日本通訳翻訳学会（2010年度-会長）
- (6) 主な研究業績：
著書：『言語学を学ぶ人のために』世界思想社，1986。（共著）
訳書：『適用文法入門』（西田龍雄監訳）大修館書店，1978。
論文：“Conceptualization Processes in Simultaneous Interpretation”（単著）
『通訳研究』No. 4, 2004
“Enhancing Mental Processes in Simultaneous Interpreting Training”
（単著）The Interpreter and Translator Trainer, Vol. 1, Issue1, 2007

2. 選考理由

- ①研究教育、大学運営業務等の活動にあたり、教職員や学生の意見を真摯に汲み上げ、それを調整し、スムーズに実行する手腕を有すると考えられ、意向投票においても教職員から多数の支持を得たこと。
- ②現在、教員選考委員会委員長を務めるほか、法人化後の学部のカリキュラム改革の柱の一つである国際コミュニケーションコースの新設・運営において中心的な役割を果たすなど、法人運営及び教育研究活動を適切かつ効果的に遂行する能力を有していると考えられること。
- ③「第2期中期計画」について、教職員の英知を結集して策定するという強い意欲とバランス感覚を持ち、大学のさらなる発展を決定づける重要な時期のリーダーとして適任であると判断されること。

3. 任期

2011年4月1日～2015年3月31日（4年間）

4. 任命

「理事長・学長選考会議」での選考に基づく法人からの申出によって、神戸市長から理事長の任命を行います。

また、定款の規定により、理事長は神戸市外国語大学の学長になります。

5. 選考経過

- (1) 第1回「理事長・学長選考会議」を開催し、選考を開始（10月1日）
- (2) 選考時期等に関する公示（10月27日）
- (3) 推薦受付（11月3日～11月9日）
- (4) 所信表明（11月17日）
- (5) 意向投票（11月24日）
- (6) 第2回「理事長・学長選考会議」を開催し、選考を実施（11月25日）

(参考)「理事長・学長選考会議」について

地方独立行政法人法及び公立大学法人神戸市外国語大学定款に基づき、理事長を選考するため法人に設置される機関です。

委員は以下の6名です（2010年11月25日現在）。

	氏名	役職
議長	西島 章次	経営協議会委員（国立大学法人神戸大学経済経営研究所教授）
	増野 俊則	経営協議会委員（（株）神戸新聞社常勤監査役）
	大森 正明	経営協議会委員（総務担当理事）
副議長	新野 緑	教育研究評議会委員（英米学科）
	栗山 修	教育研究評議会委員（法経商グループ）
	岡本 崇男	教育研究評議会委員（ロシア学科）